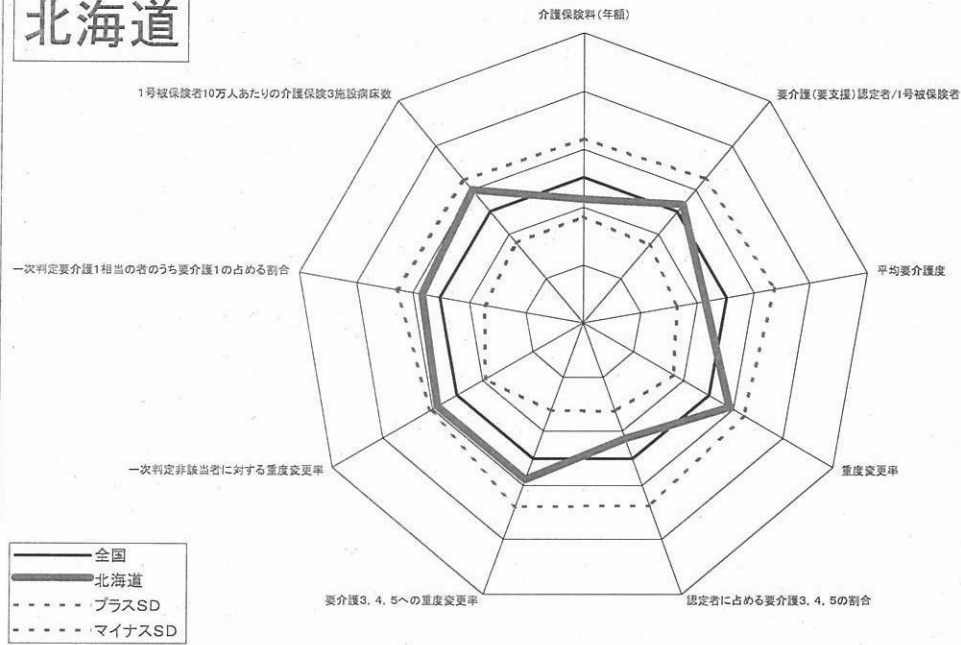


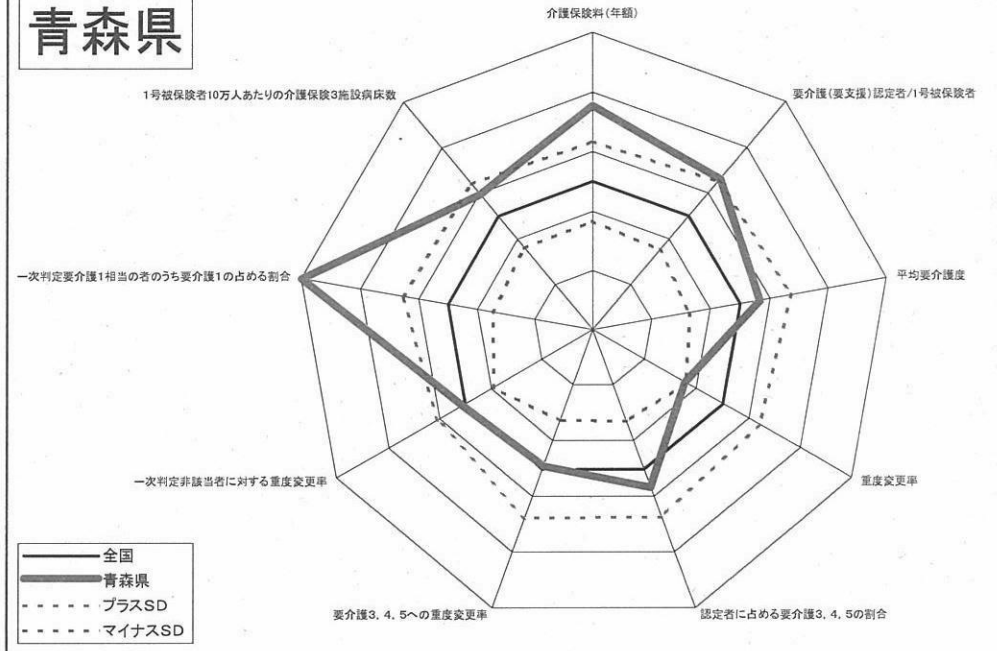
要介護認定の適正化に 関する評価指標

(都道府県別参考資料)

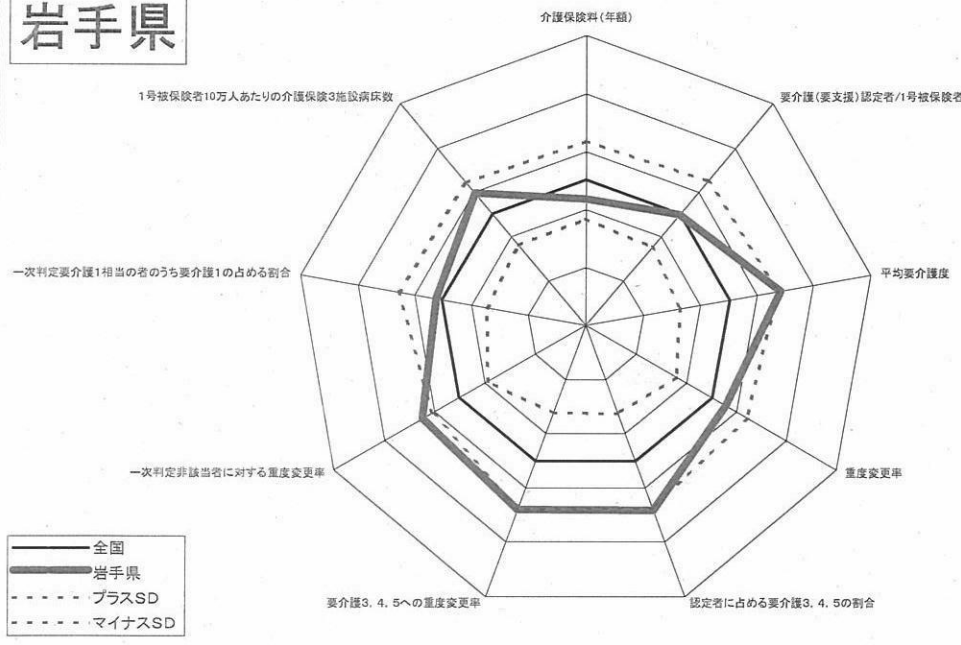
北海道



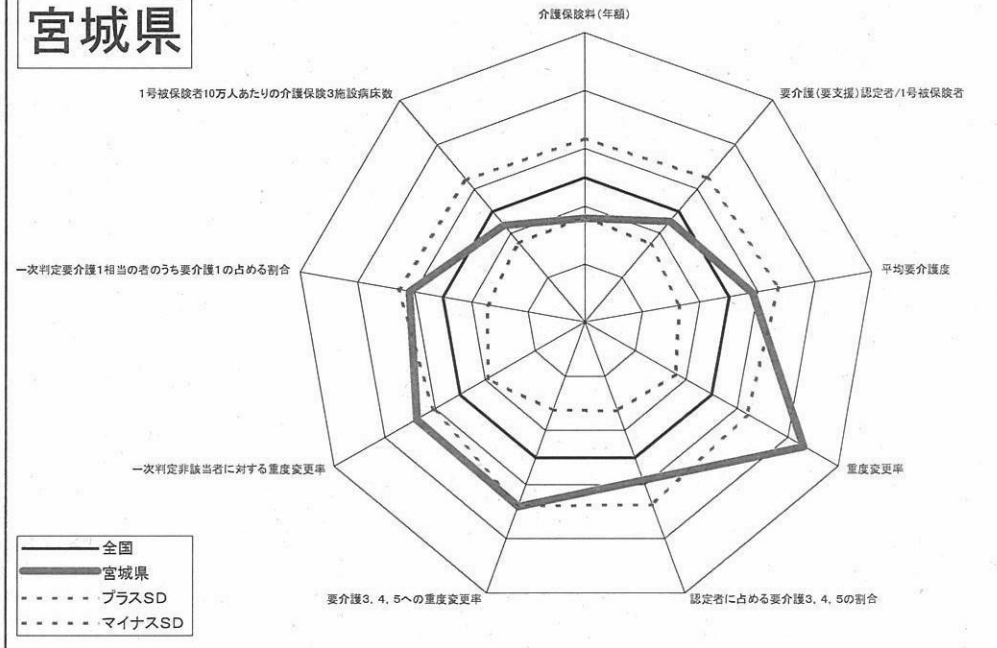
青森県



岩手県

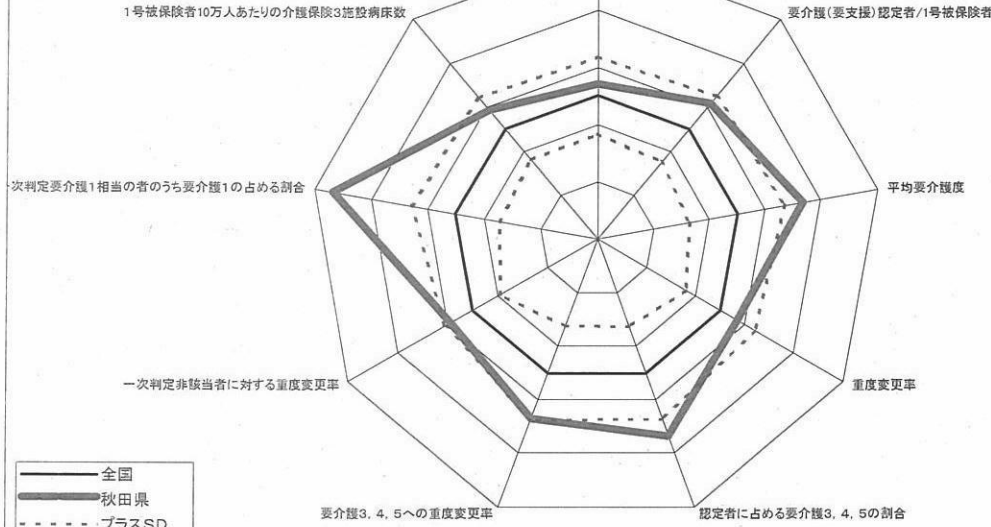


宮城県



秋田県

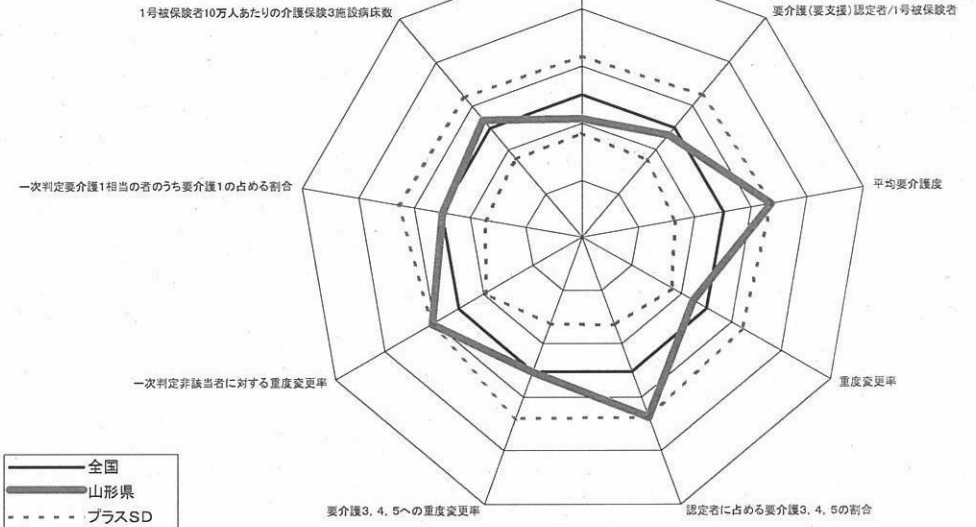
介護保険料(年額)



- 全国
- 秋田県
- - - プラスSD
- マイナスSD

山形県

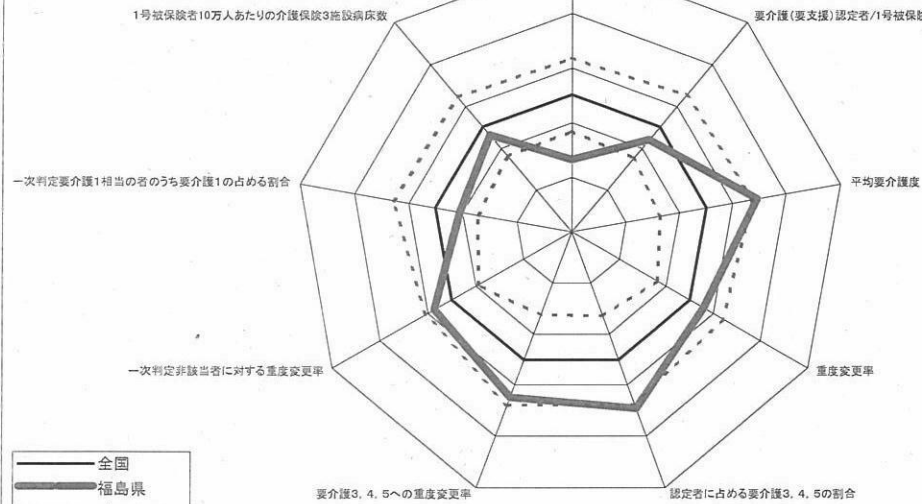
介護保険料(年額)



- 全国
- 山形県
- - - プラスSD
- マイナスSD

福島県

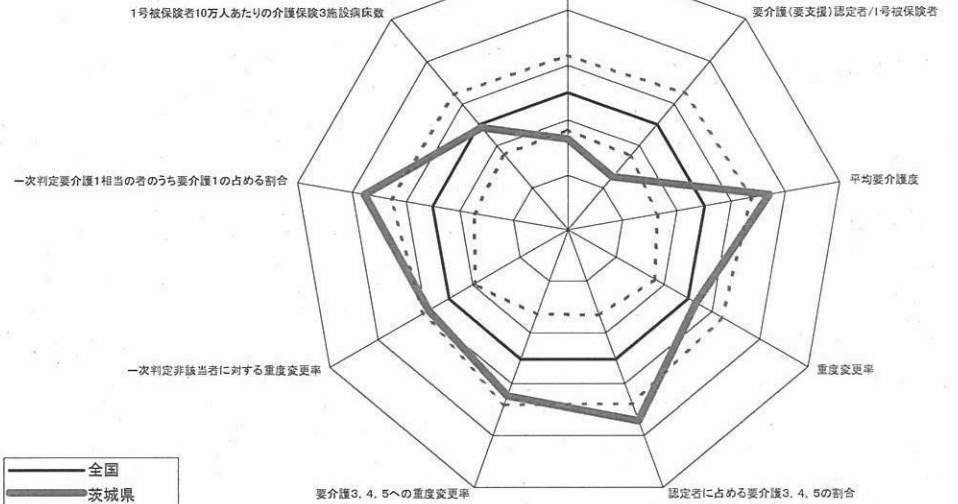
介護保険料(年額)



- 全国
- 福島県
- - - プラスSD
- マイナスSD

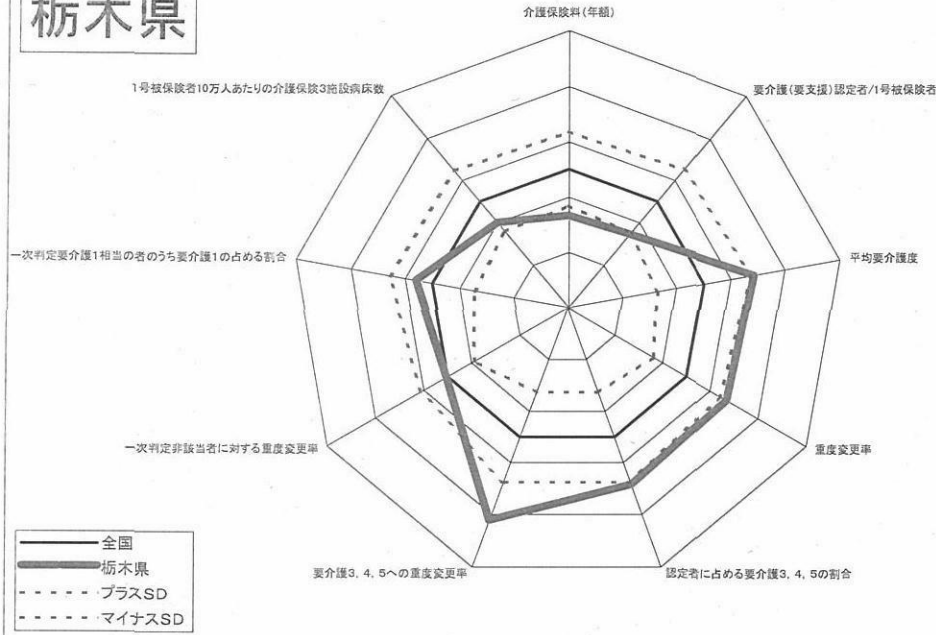
茨城県

介護保険料(年額)

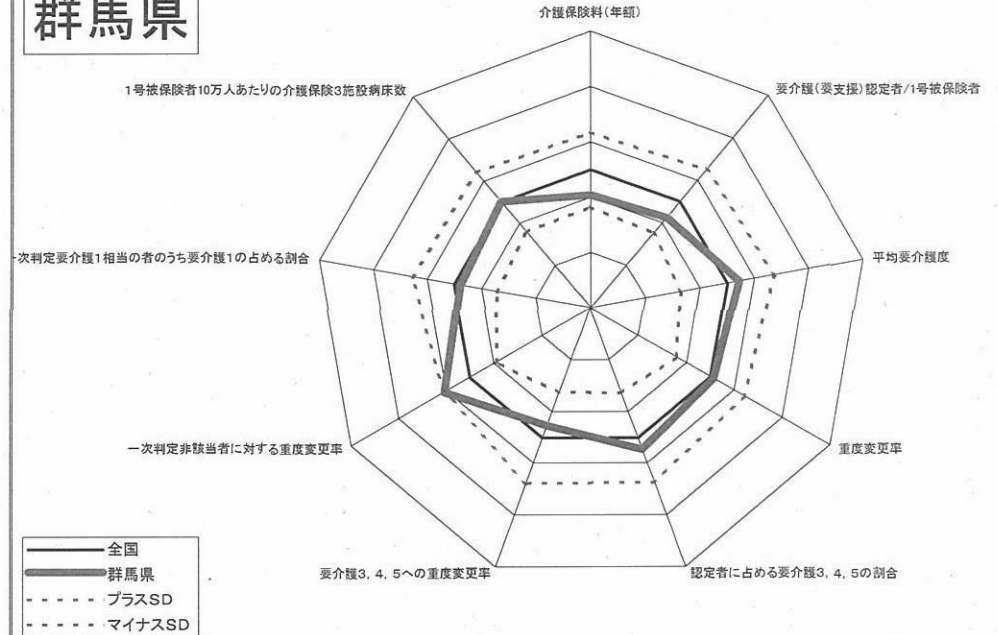


- 全国
- 茨城県
- - - プラスSD
- マイナスSD

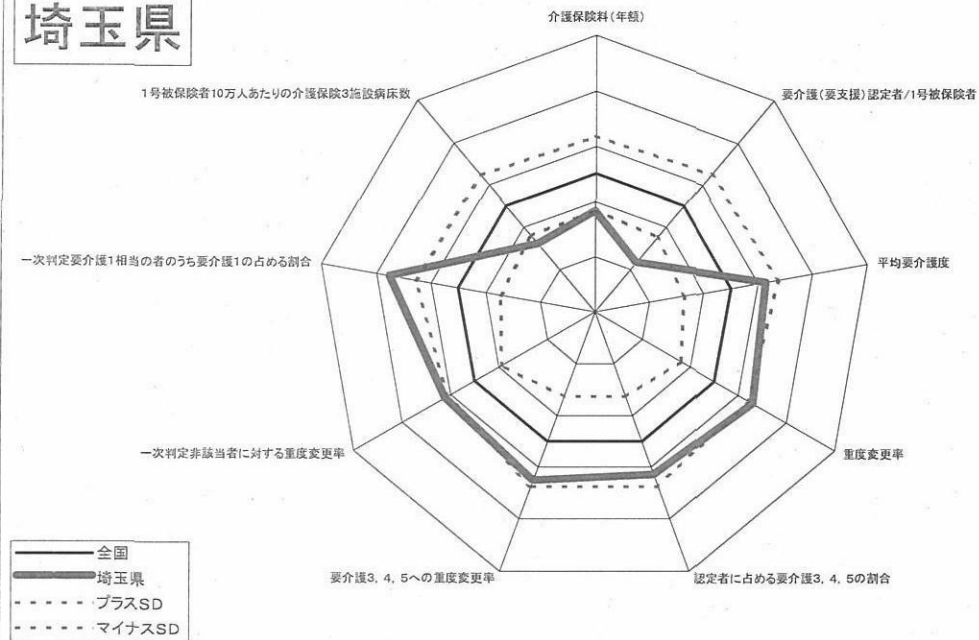
栃木県



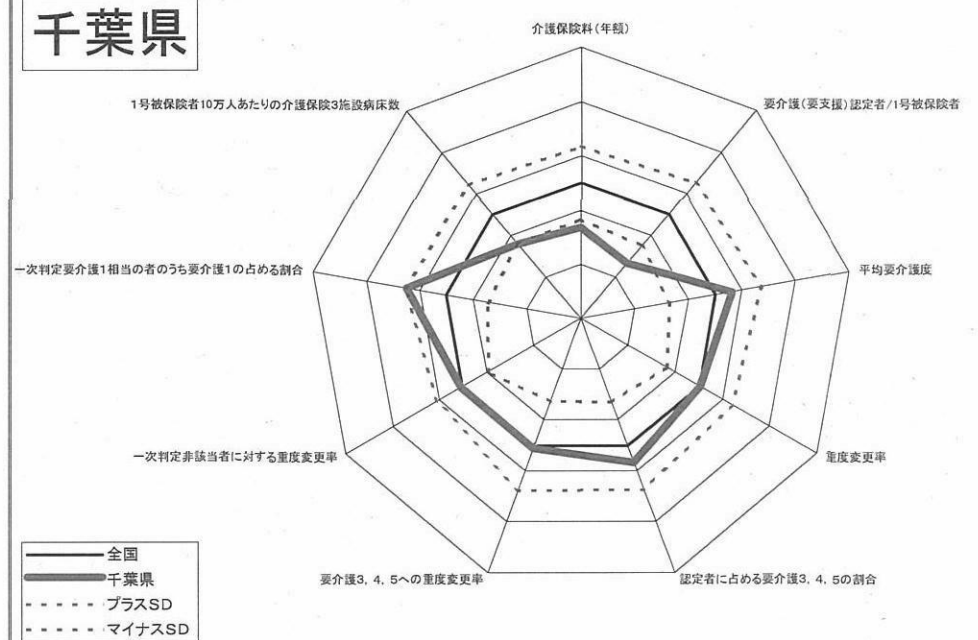
群馬県



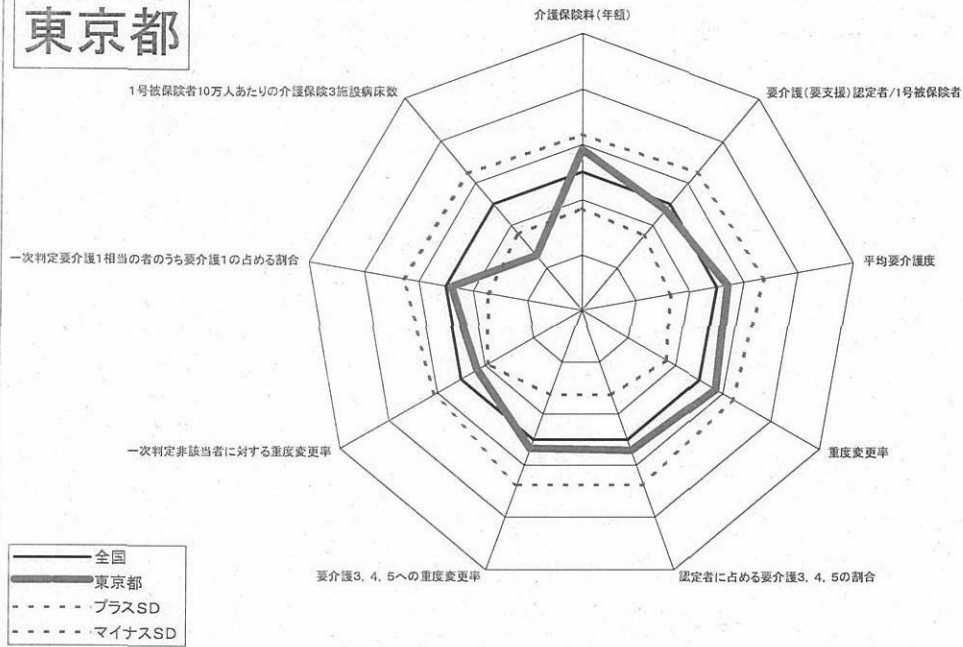
埼玉県



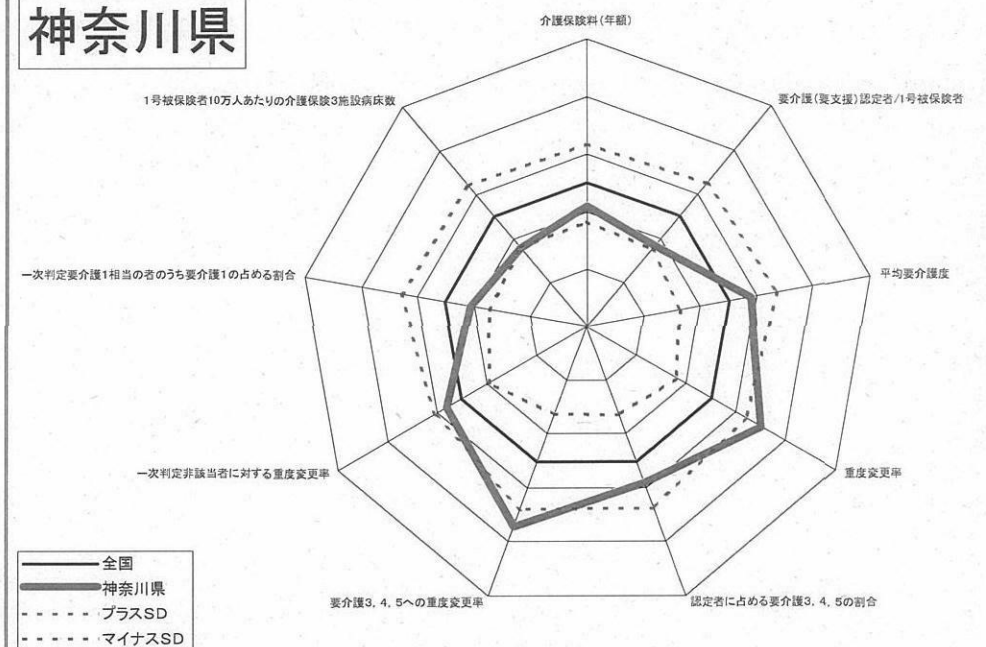
千葉県



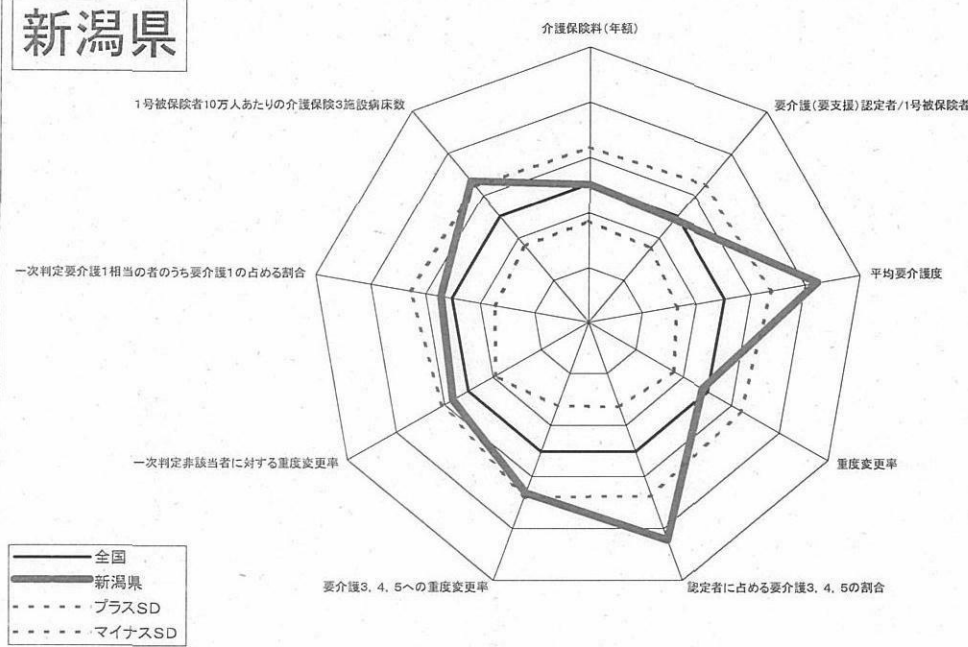
東京都



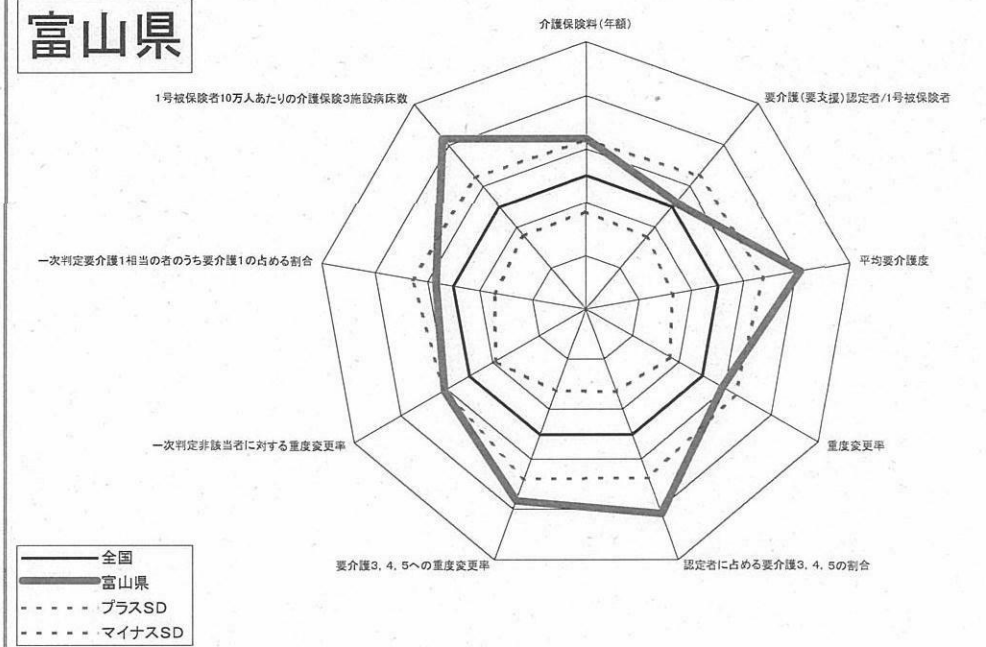
神奈川県



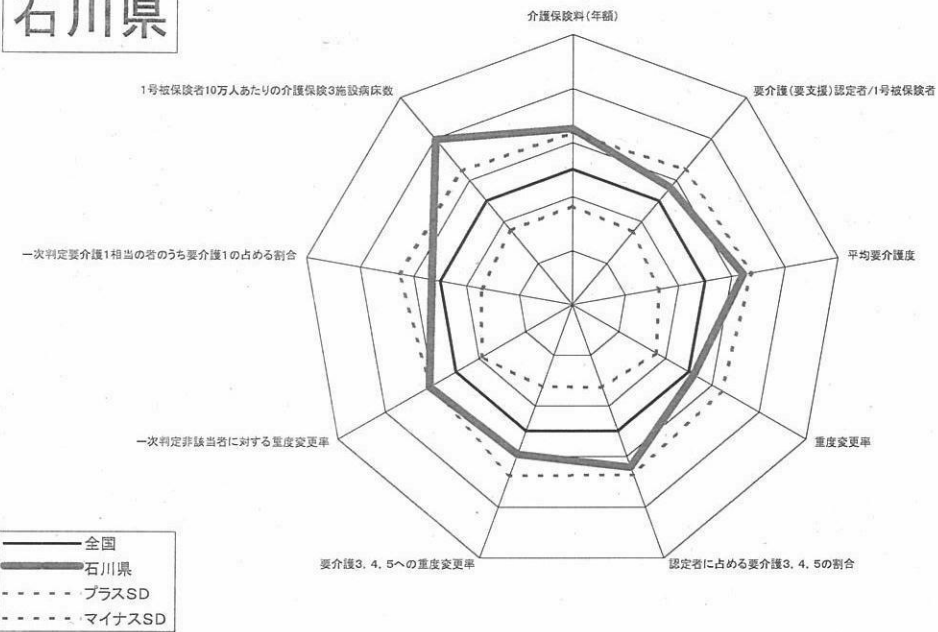
新潟県



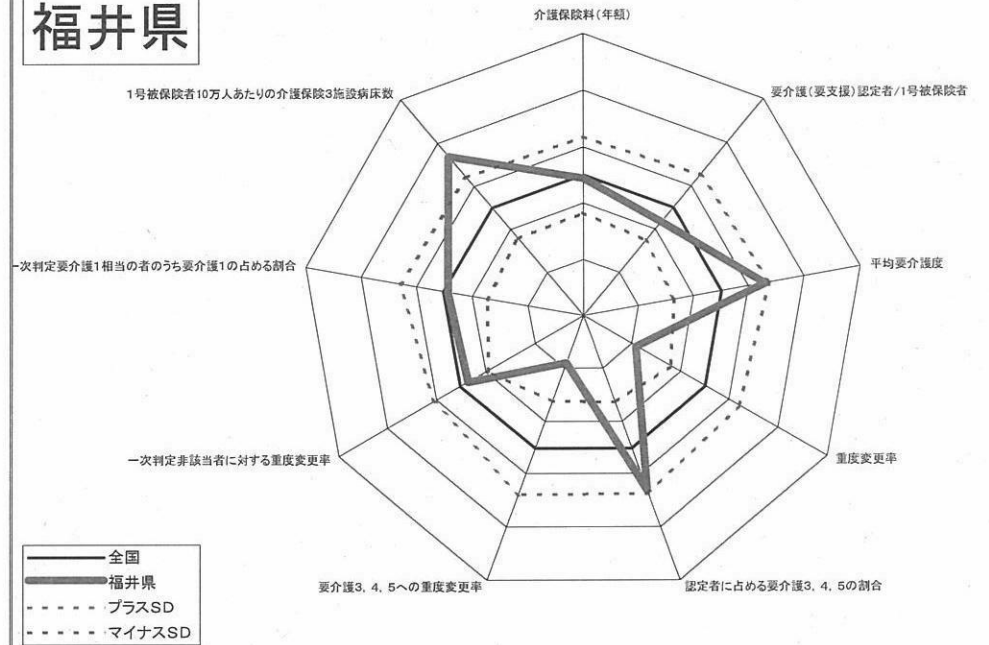
富山県



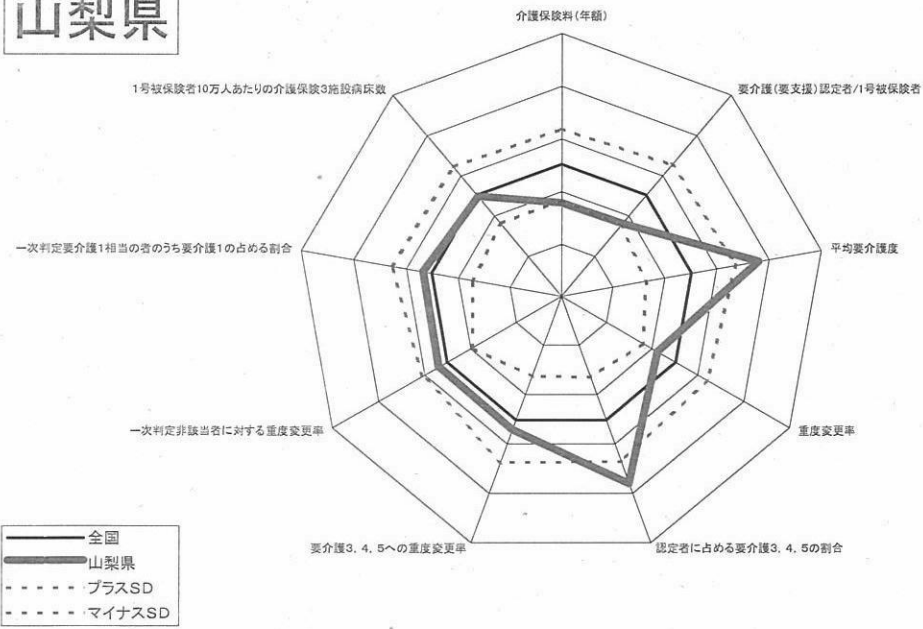
石川県



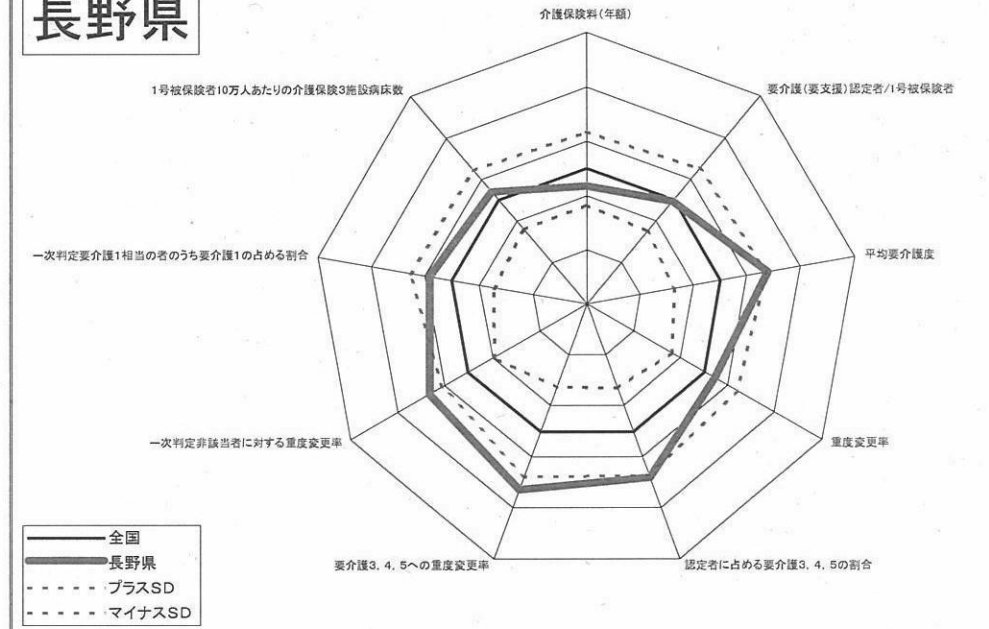
福井県



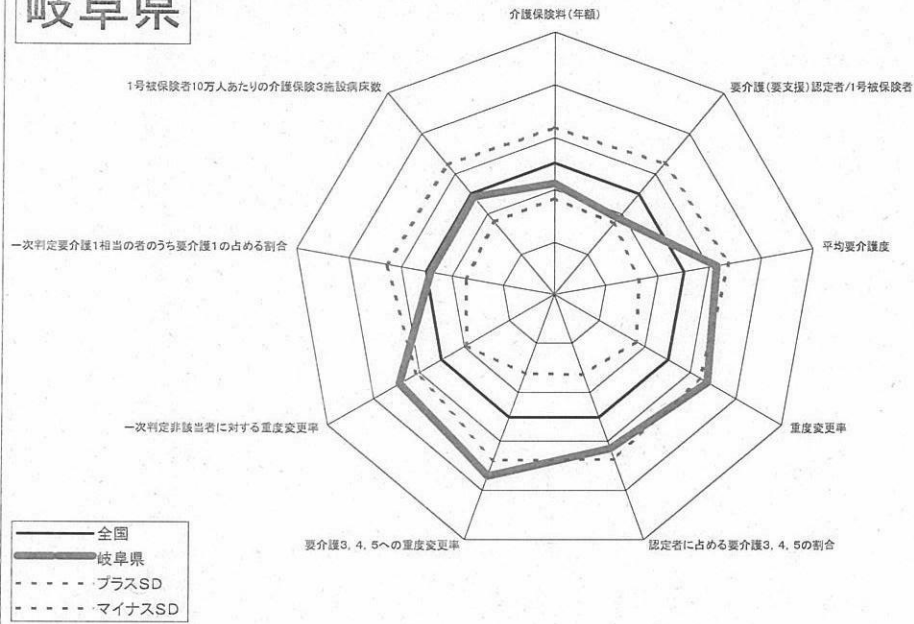
山梨県



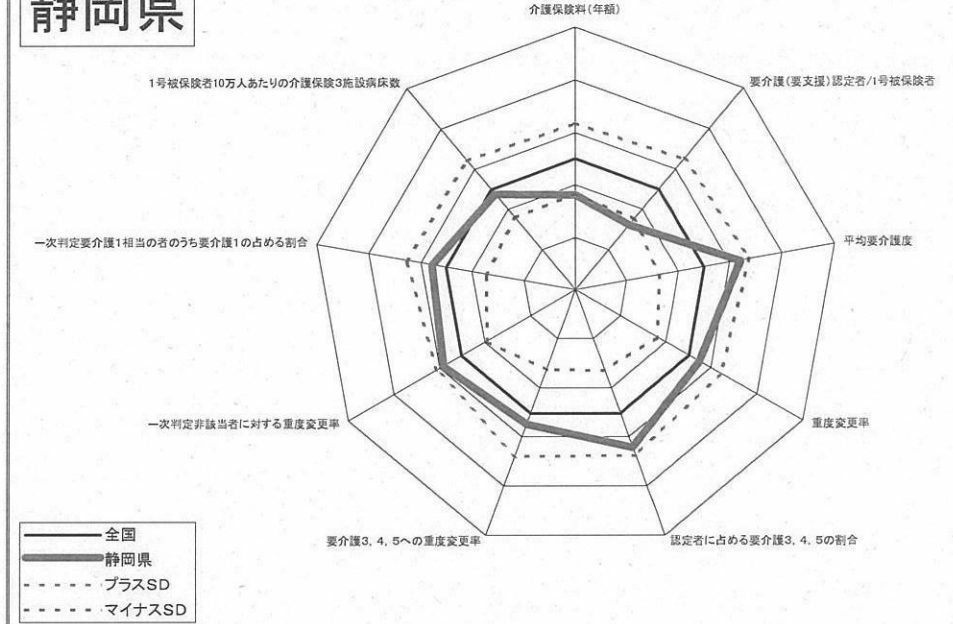
長野県



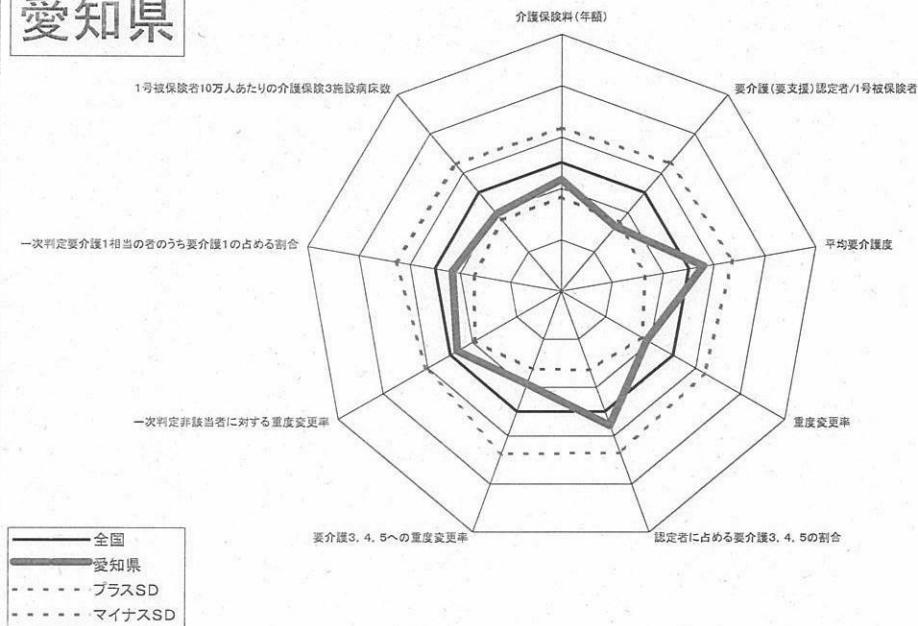
岐阜県



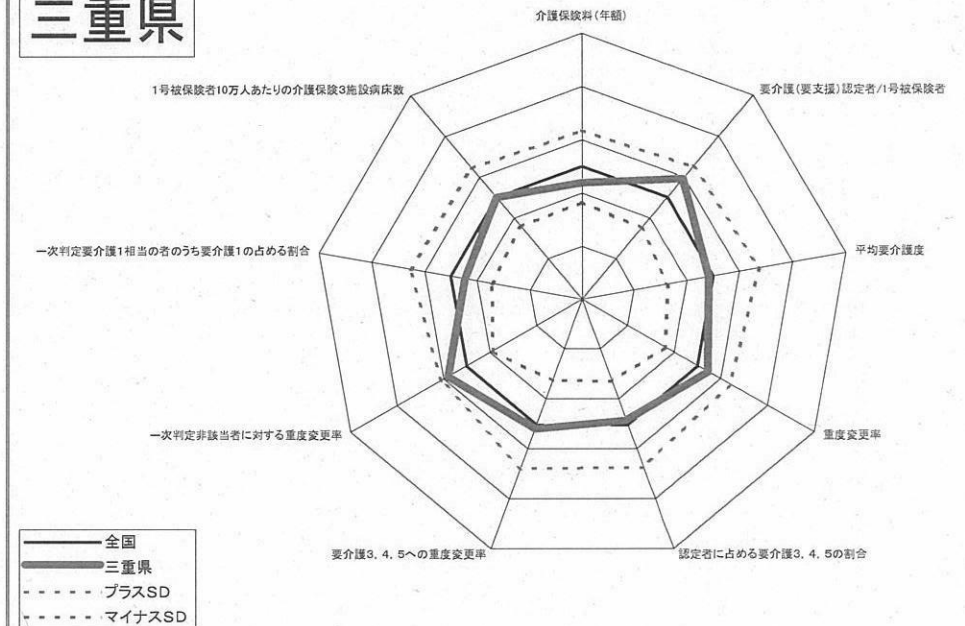
静岡県



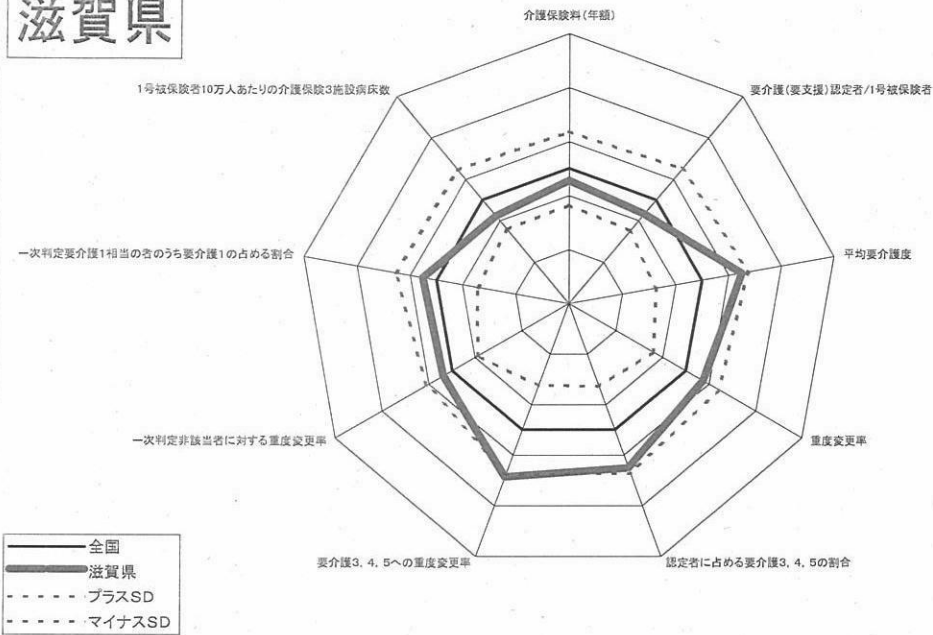
愛知県



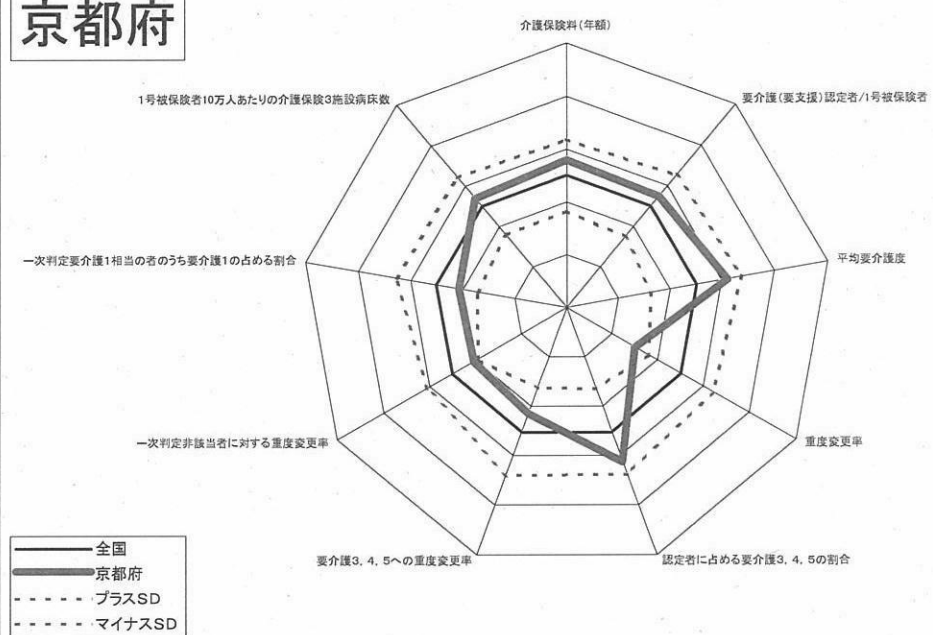
三重県



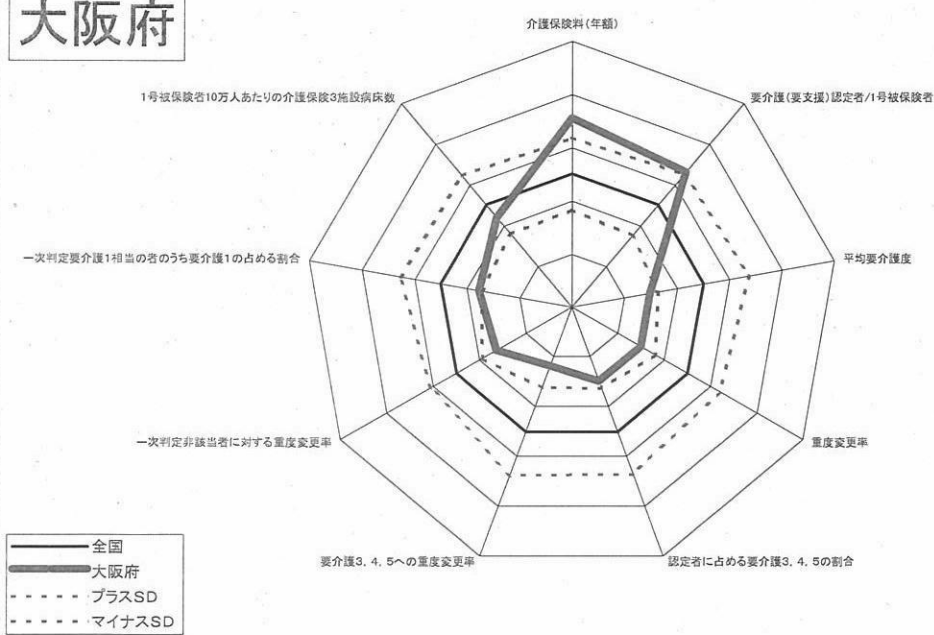
滋賀県



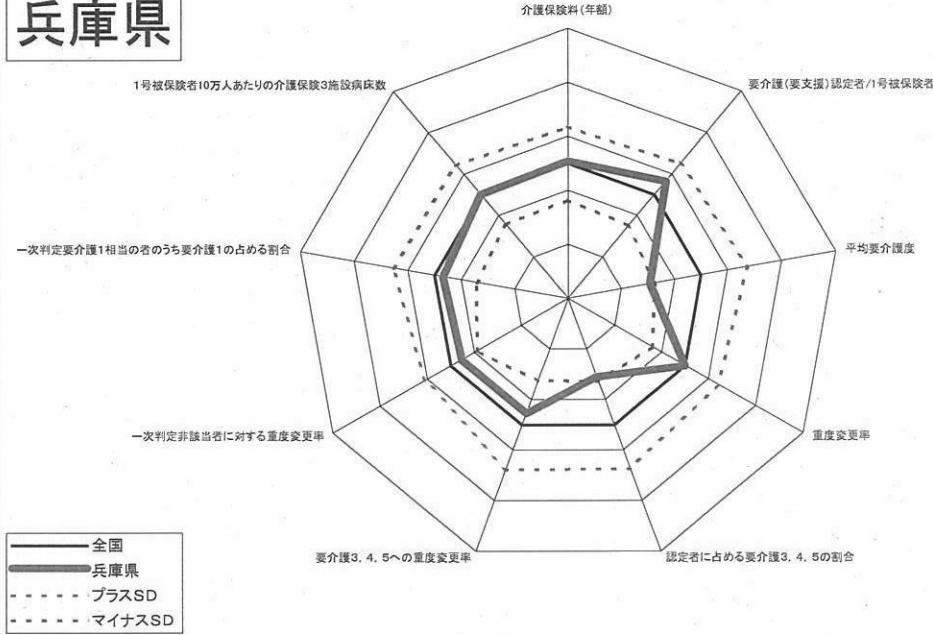
京都府



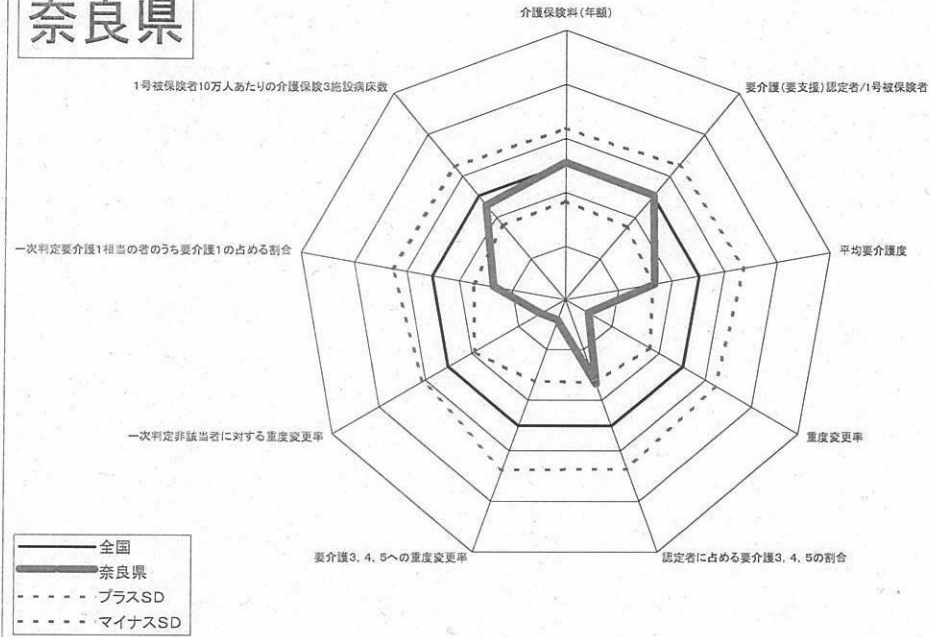
大阪府



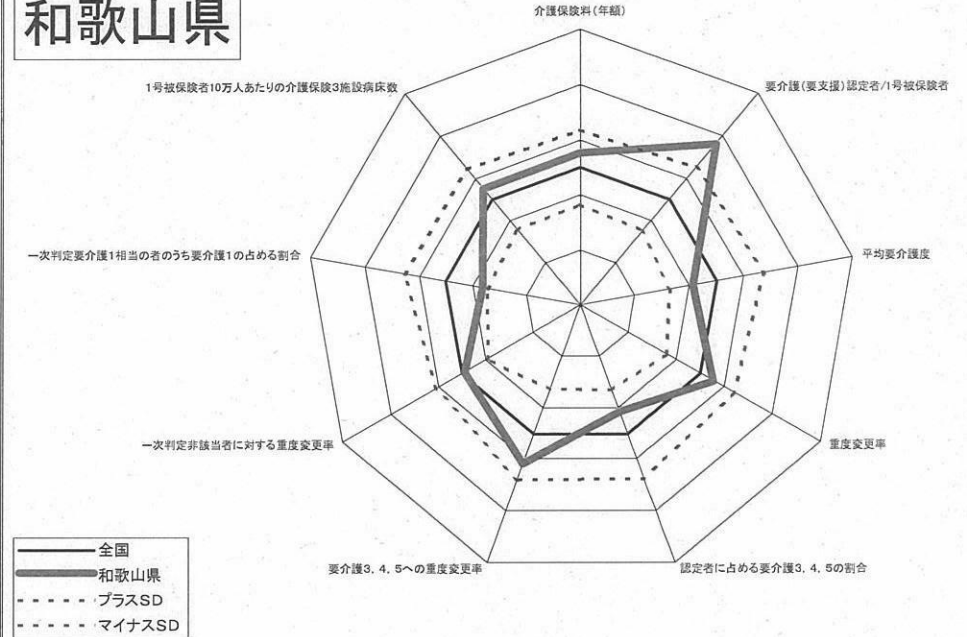
兵庫県



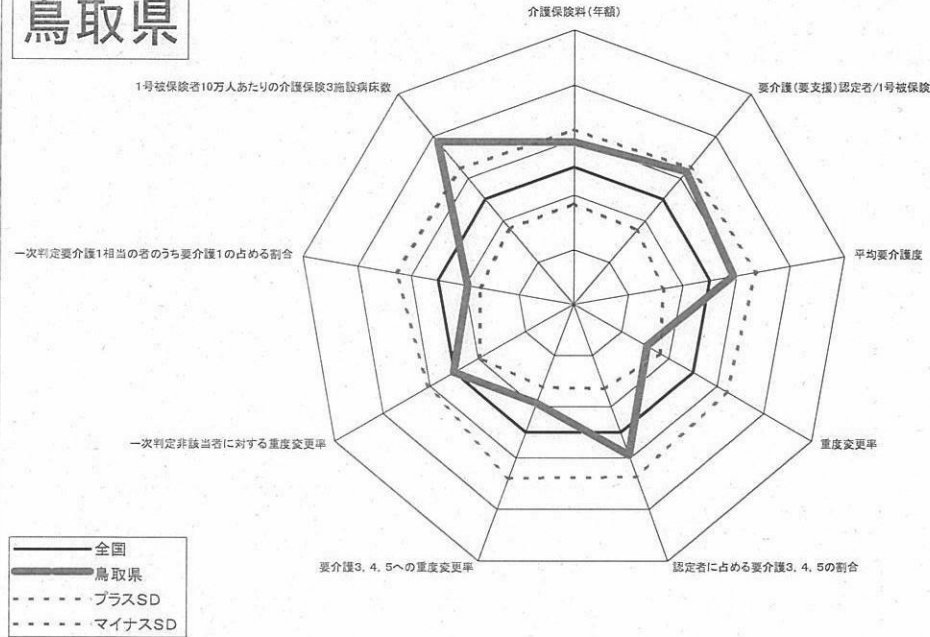
奈良県



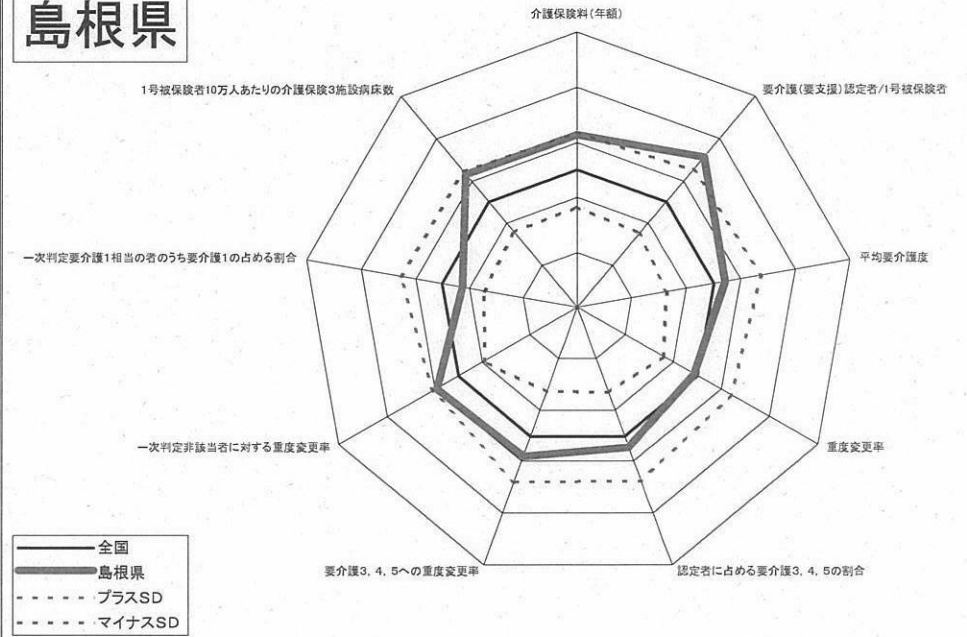
和歌山県



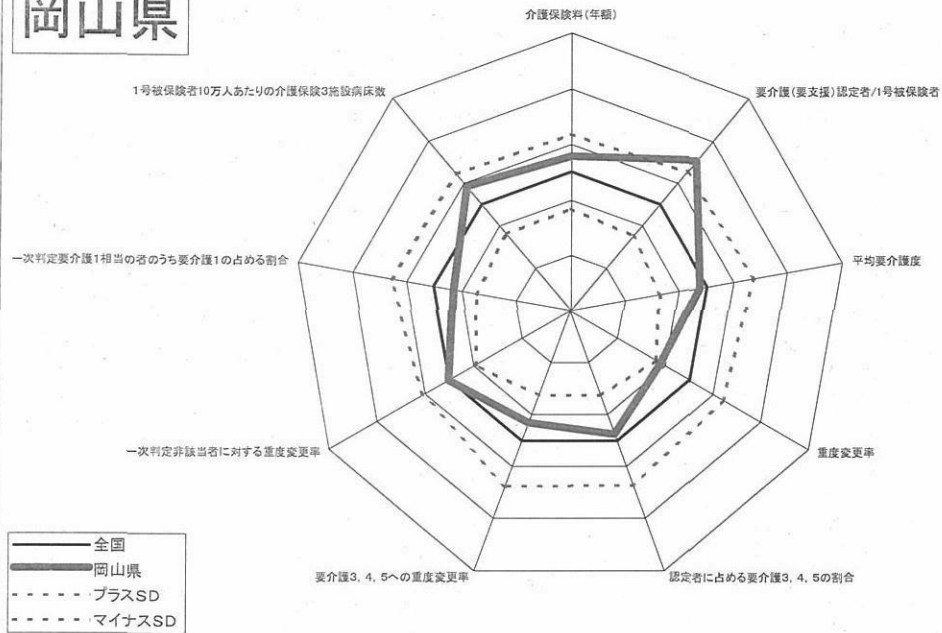
鳥取県



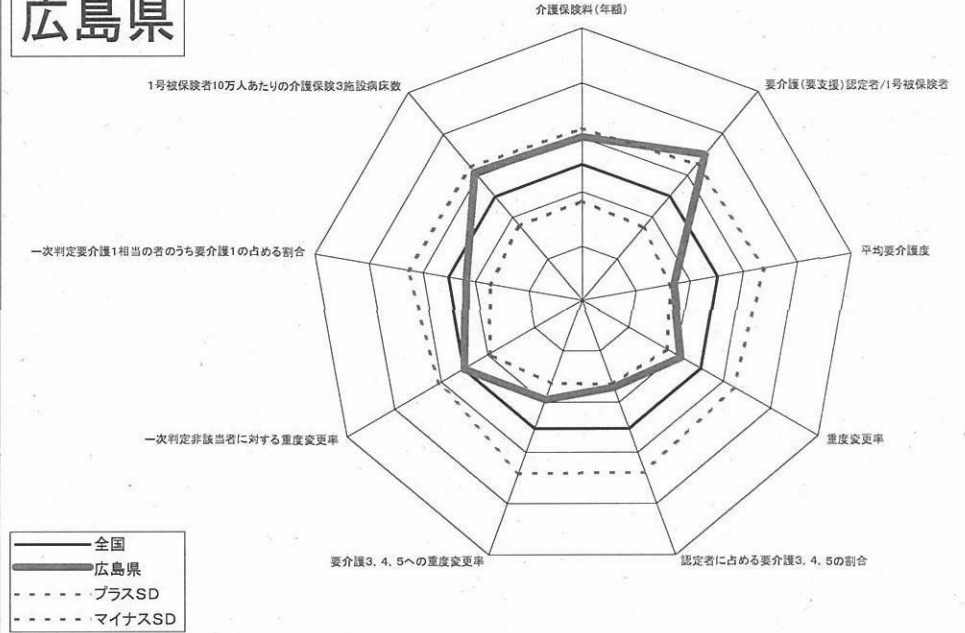
島根県



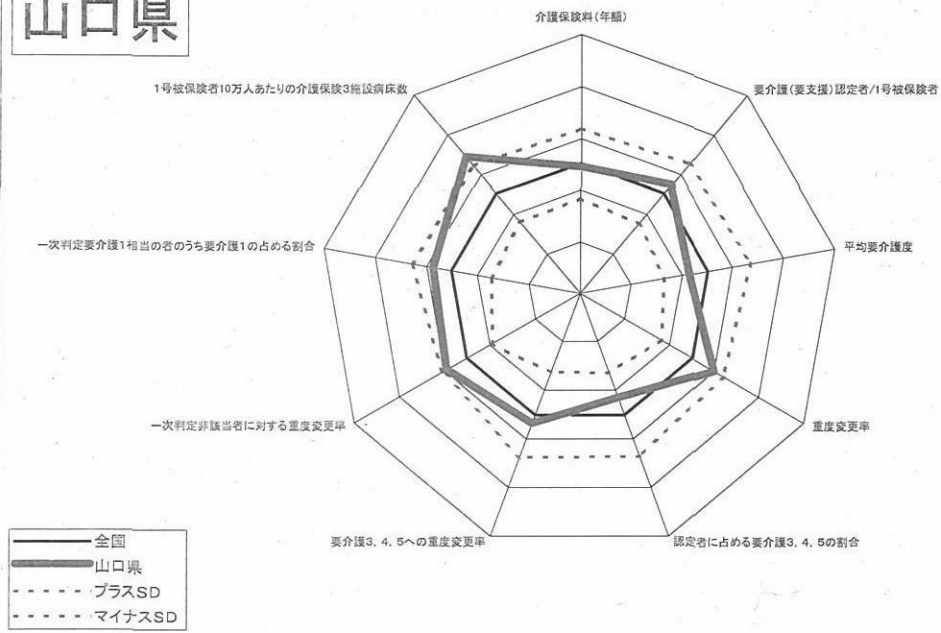
岡山県



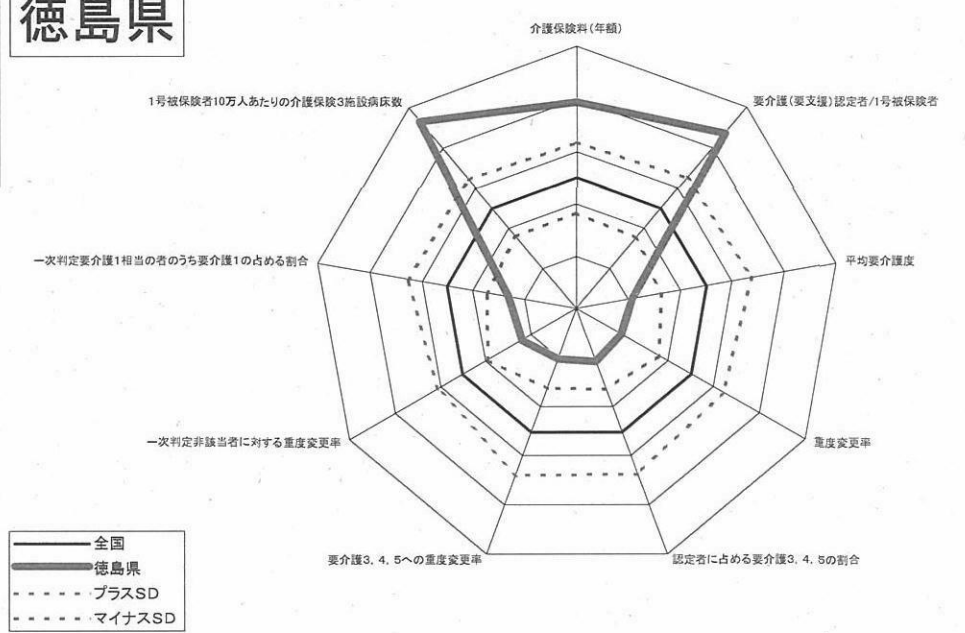
広島県



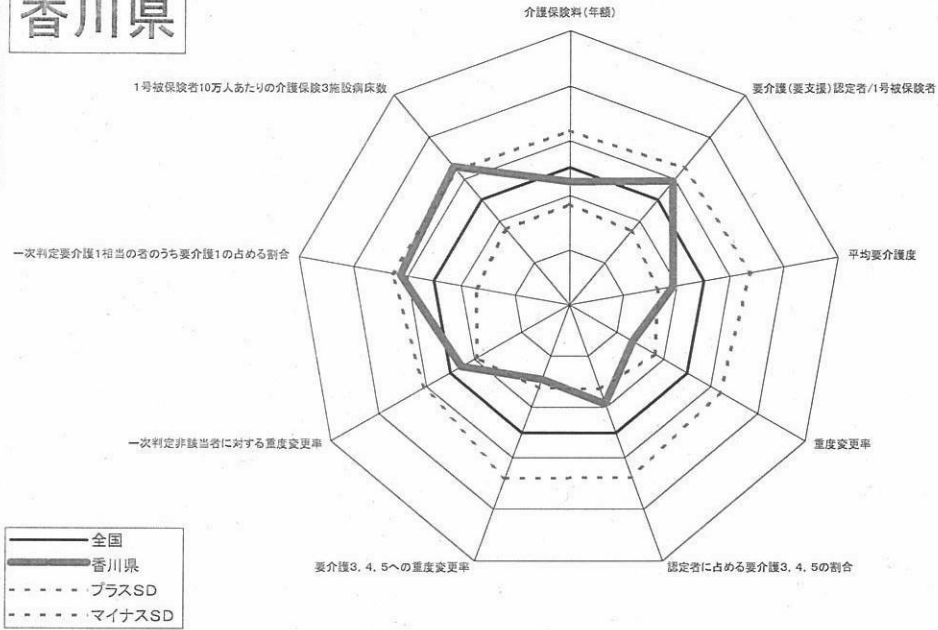
山口県



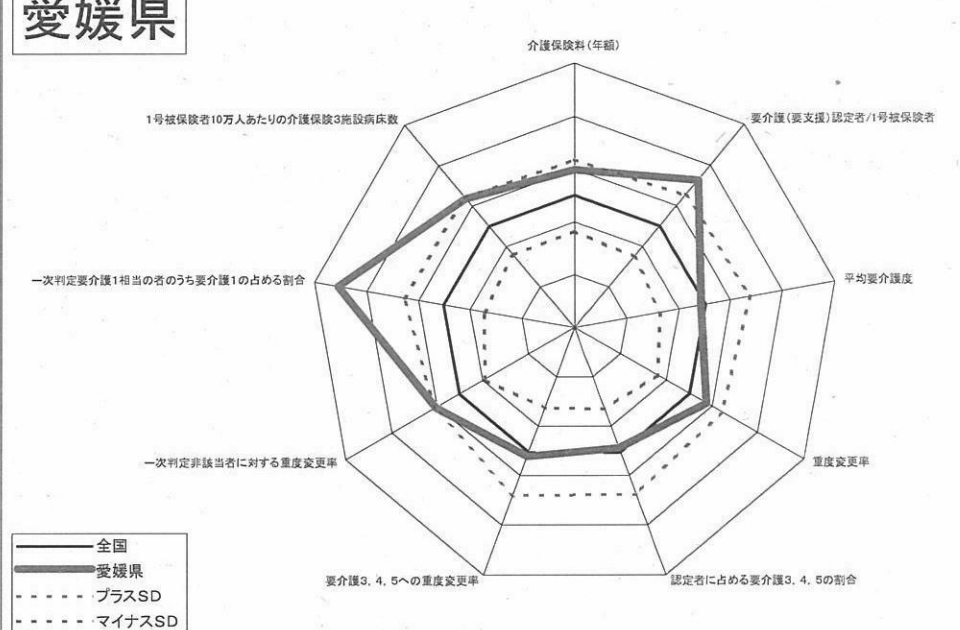
徳島県



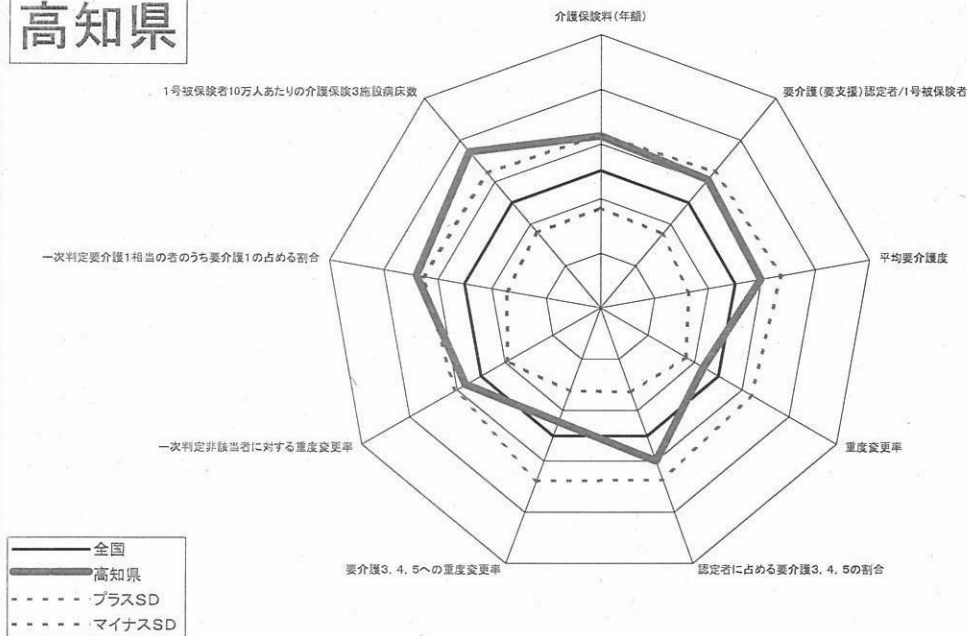
香川県



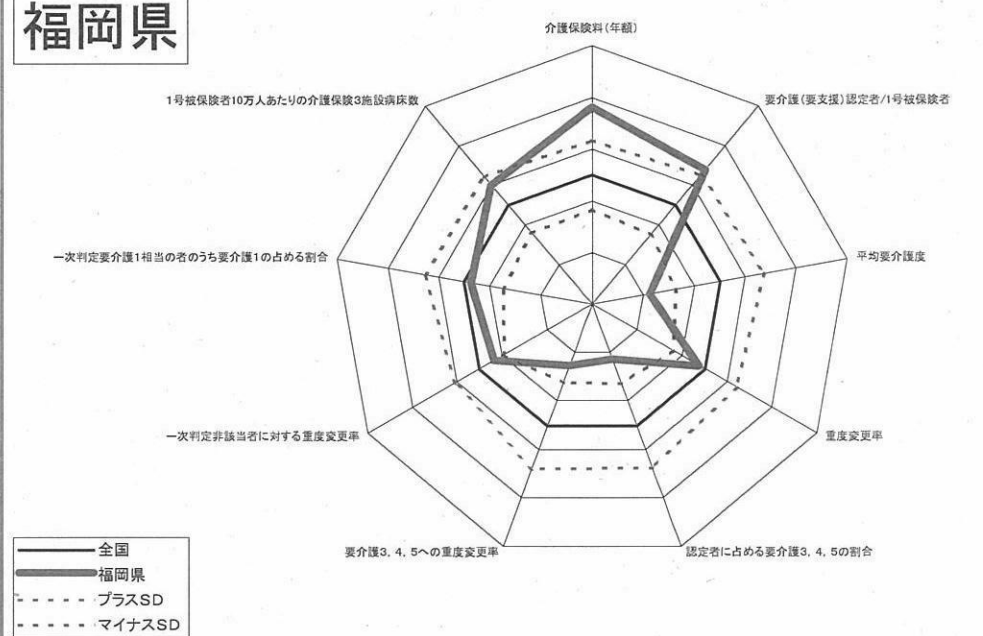
愛媛県



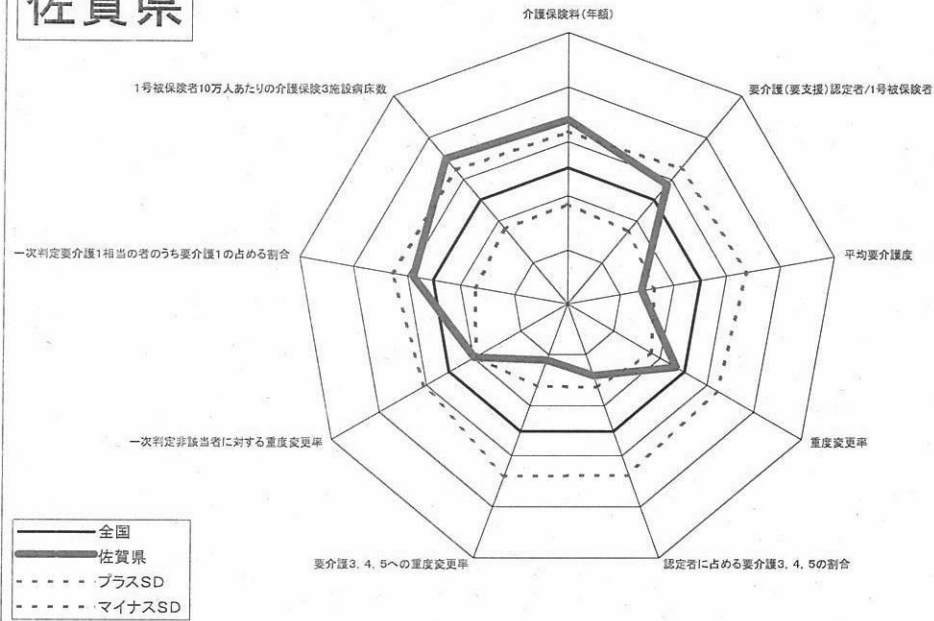
高知県



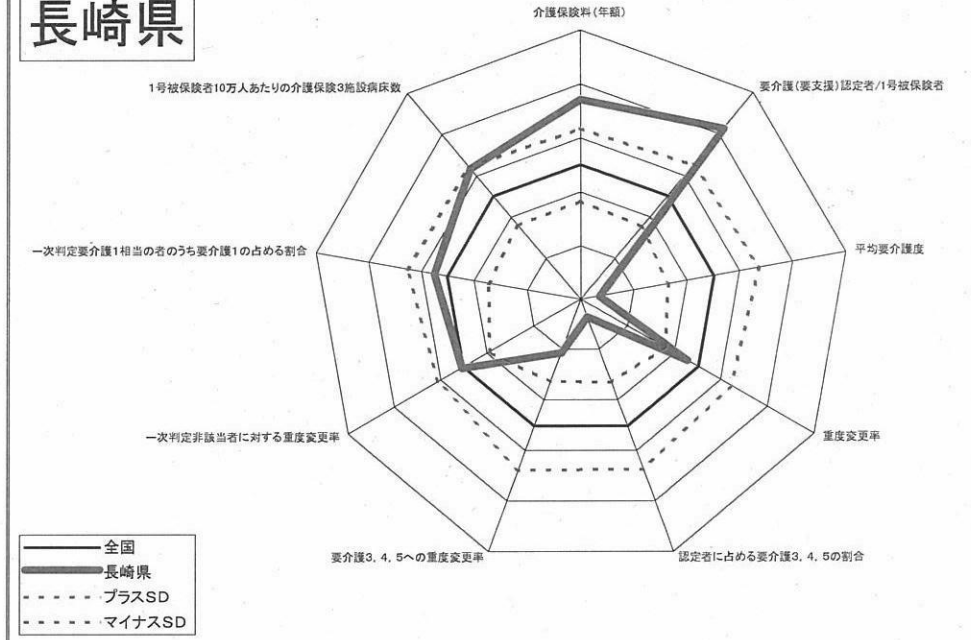
福岡県



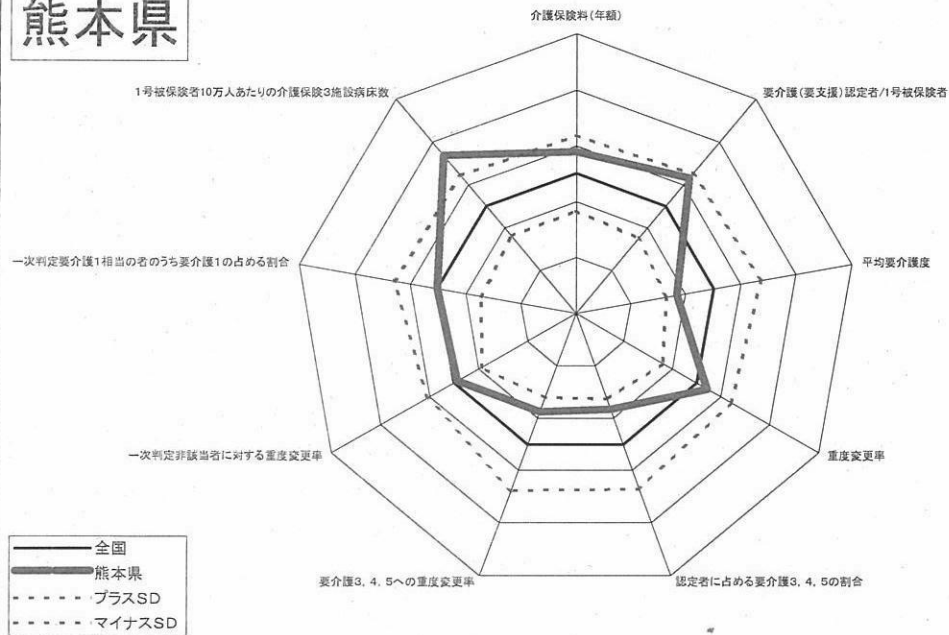
佐賀県



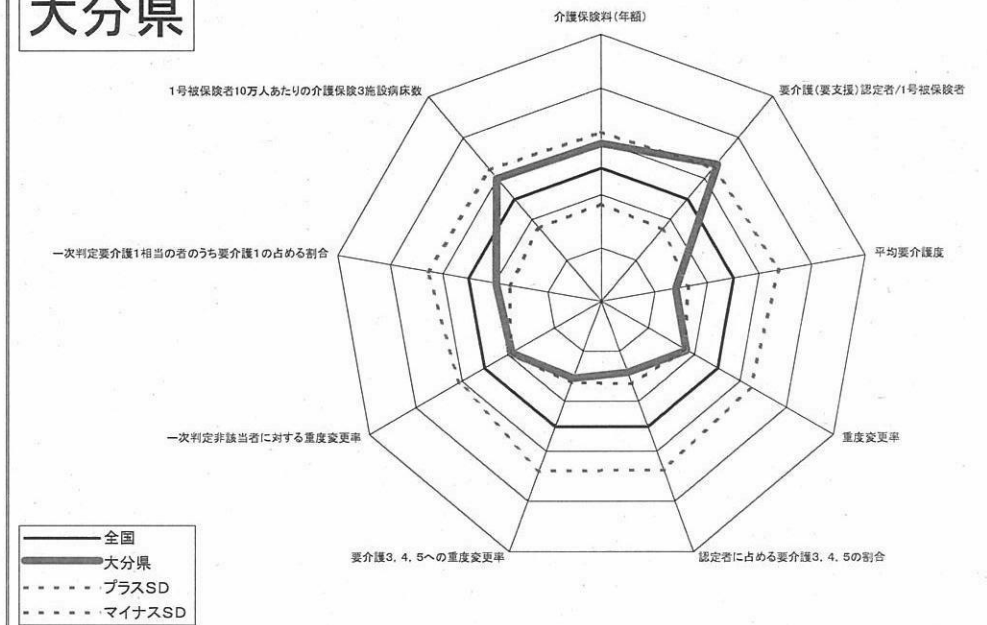
長崎県



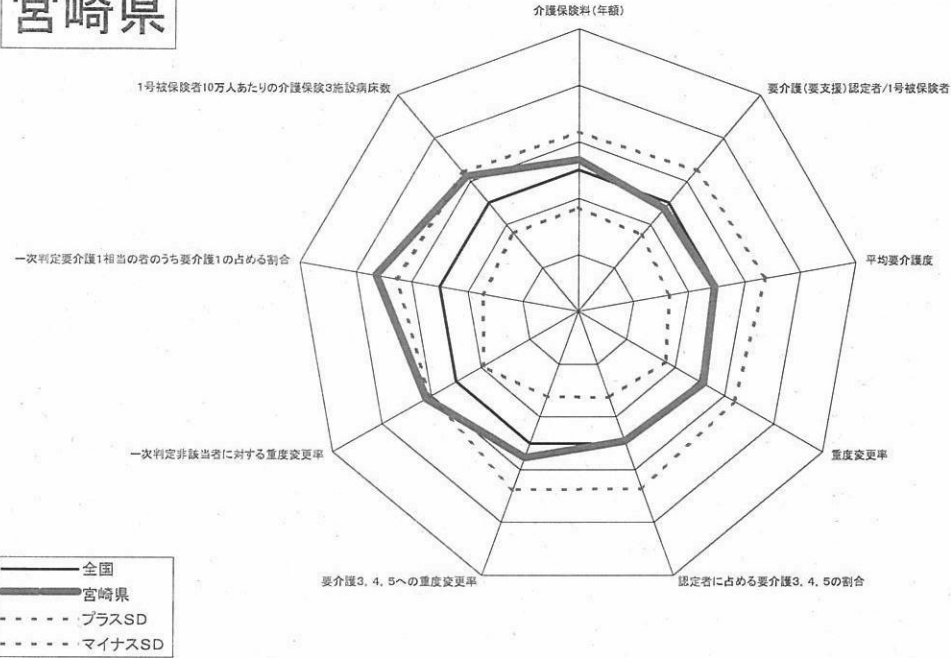
熊本県



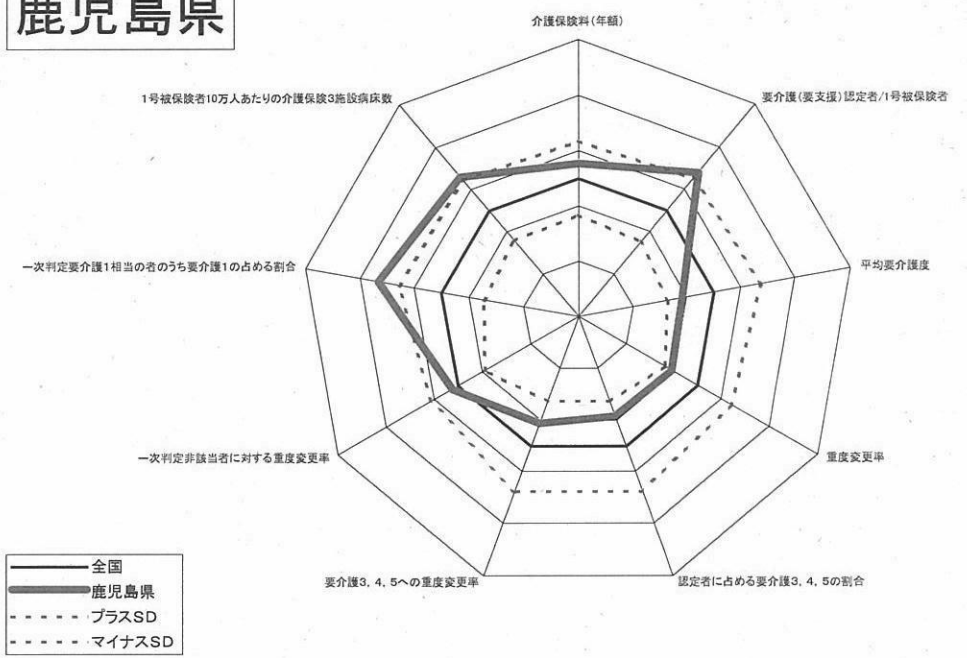
大分県



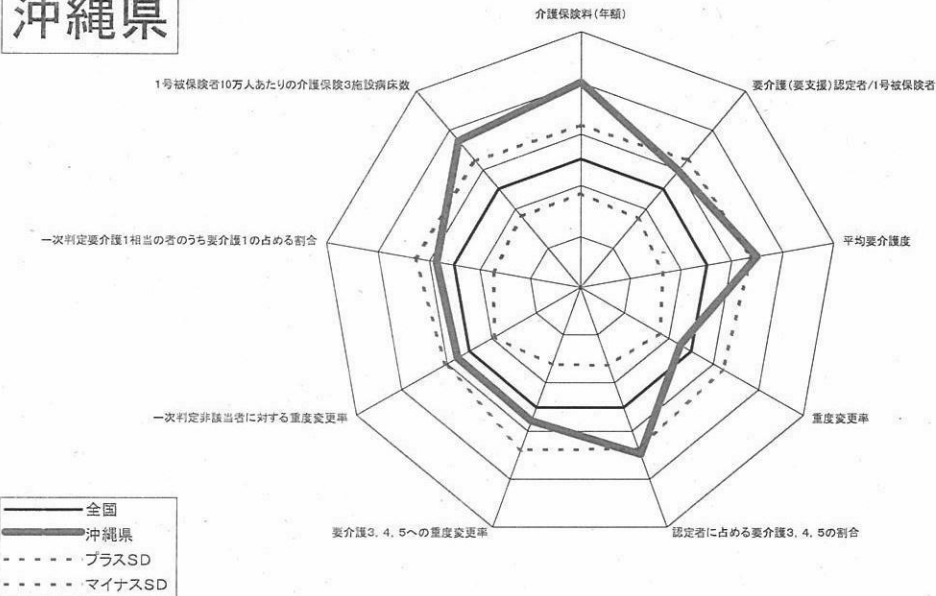
宮崎県



鹿児島県



沖縄県



指標の説明

指標	算出方法	出典
1. 介護保険料(年額)	(保険料(年額)の総和)÷ 保険者数	平成 18 年度要介護認定実態調査より
2. 要介護(要支援)認定者 /1号被保険者	要介護(要支援)認定者 ÷ 1号被保険者	介護保険事業状況報告(暫定)(平成 19 年 1 月分)より算出
3. 平均要介護度	{(要支援 1 認定者数+要支援2認定者数+経過的要介護認定者数)×0.375+要介護 1 認定者数×1+要介護 2 認定者数×2+要介護 3 認定者数×3+要介護 4 認定者数×4+要介護 5 認定者数×5}÷総要介護(要支援)認定者数	介護保険事業状況報告(暫定)(平成 19 年 1 月分)より算出
4. 重度変更率	一次判定結果に対して二次判定結果が重度に変更されている件数÷総認定件数	平成 18 年度認定支援ネットワークの集計値より算出
5. 認定者に占める要介護 3, 4, 5の割合	(要介護 3 認定者数+要介護 4 認定者数+要介護 5 認定者数)÷総要介護(要支援)認定者数	介護保険事業状況報告(暫定)(平成 19 年 1 月分)より算出
6. 要介護 3, 4, 5への重度変更率	一次判定結果から重度変更があり二次判定結果にて要介護 3, 要介護 4, 要介護 5 に認定された件数÷総認定件数(総非該当件数+総要介護(要支援)認定件数)	平成 18 年度認定支援ネットワークの集計値より算出
7. 一次判定非該当者に対する重度変更率	一次判定で非該当と判定された件数のうち重度変更された件数÷一次判定で非該当と判定された件数	平成 18 年度認定支援ネットワークの集計値より算出
8. 一次判定要介護 1 相当の者のうち要介護 1 の占める割合	一次判定で要介護 1 相当と判定された者のうち要介護 1 と判定された者÷一次判定で要介護 1 相当と判定された件数	平成 18 年度認定支援ネットワークの集計値より算出
9. 1号被保険者 10 万人あたりの介護保険 3 施設病床数	介護保険施設定員÷65 歳以上人口(平成 17 年国勢調査第 1 次基本集計)	平成 17 年度介護サービス施設・事業所調査より

標準偏差 (S.D.)

分散 V あるいは不偏分散 U の平方根である。平均値と同じ次元を持つ。

$$S.D. = \sqrt{V}$$

$$S.D. = \sqrt{U}$$

正規分布においては、平均値と標準偏差は以下のような意味を持つ(正規分布の上側確率の計算, 正規分布のパーセント点の計算, 正規分布表を参照のこと)。

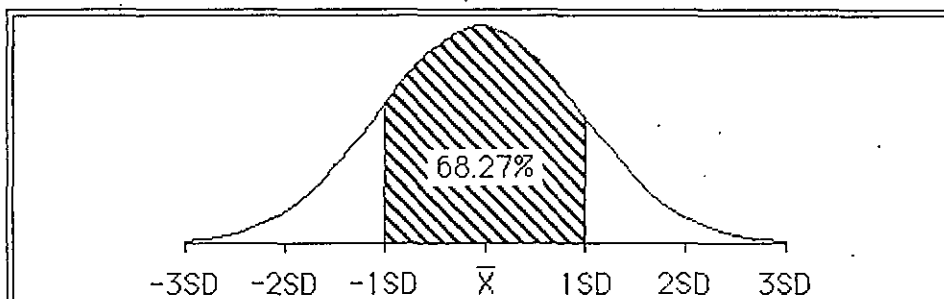


図 1. 正規分布における標準偏差の意味—1

平均値 ± 1 標準偏差の範囲内には全データの 68.27% が含まれる。

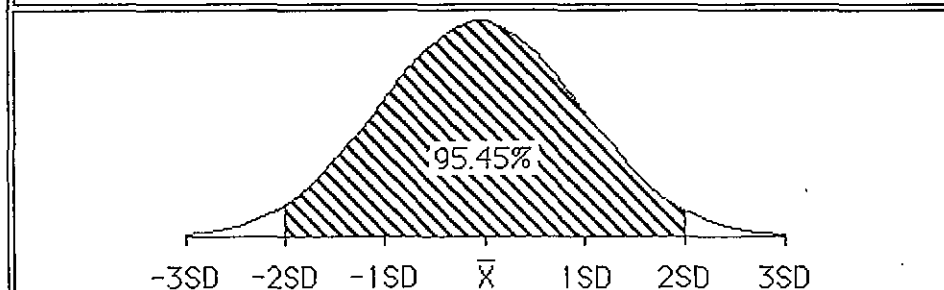


図 2. 正規分布における標準偏差の意味—2

平均値 ± 2 標準偏差の範囲内には全データの 95.45% が含まれる。